SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社　太陽

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		健康寿命・延伸＝「人生最後まで豊かに暮らせる」という経営ビジョンを当社社員から実践して天草全体に波及させるために、社内共有のソフト内にMVV（ミッション・ビジョン・バリュー）として明記、可能な店舗では事務所内に掲示し従業員と共有している。								8	9									17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令遵守を定めた就業規則に基づいて、毎月社内監査を実施、確認し、1年間で全店舗の監査を行う仕組、体制を整備している。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		仕入先に対して公平な取引を行っているか、優位な立場を利用して法外な利益を確保していないかなどの確認を社内監査時に行っている。また管理職への教育も実施している。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		業務内容別に各営業部を管理する各営業部長、統括職を任命し、チェック体制として経営企画部、人材開発室、管理本部で企業活動が社会や環境に及ぼす問題点を把握し、対応に取り組んでいる。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		【予定】知的財産に関する知識が乏しい為、令和5年10月までに管理者研修会、店舗での勉強会を実施する。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報保護を定め、罰則も明記している就業規則に基づいて、個人情報（顧客情報）は、フランチャイズ先の本社クラウドで管理しており、情報の持ち出し、漏洩は出来ない。また、従業員の個人情報についても、クラウド管理している。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		各店舗にお客様の意見箱を設置し、社内で共有して業務改善に生かす等、ステークホルダーとの対話に取り組んでいる。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	事業パートナーとの関係を重視し、ハラスメント、贈収賄などのコンプライアンス教育を年1回、階級別に実施している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●										9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	専門職には給与体系も特別に明記しており、技術の継承も業務の優先課題としている。70歳までは継続雇用を可能にしており、その伝承により後継者育成を実践している。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		経営ビジョンに多様性を認めることを明記し、就業規則にもハラスメント防止の項目を定め、ハラスメント相談窓口を開設し、差別の禁止について取り組んでいる。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		衛生管理者が定期的に社内監査と同時に、労働安全衛生の巡回も行っている。社内アンケートを実施して、メンタルヘルス、健康課題などへの早期発見・予防に取り組んでいる。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		短時間労働者と正規社員とで不合理な賃金差にならないような同一労働、同一賃金のガイドラインに基づいた給与体系を導入し、通勤手当も短時間労働者、正規社員共に同じ条件で支給している。短時間労働者へも公平な人事評価を毎年実施し、今年度より部下からの360度評価も導入を予定している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		残業時間の申請制度やIT導入により業務効率化を行い、働き方改革を実践している。また、ファミリーサポート休暇年間最大5日を検討する等、仕事と家事や育児、介護等の両立に取り組んでいる。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		研修、講習などの交通費、費用負担を含め、全額会社負担の資格取得機会を平等に与え、人材育成に取り組んでいる。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		【予定】令和4年ヘルスター健康宣言しており、令和6年3月までに健康経営優良法人認証を取得する。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		グループ会社内における令和4年度新卒4名の内、障がい者1名を採用し、次年度も随時採用を予定しており、70歳まで継続雇用制度を整備している。また、女性については、販売員、事務職以外にも技術職にやる気のある者を登用し、正社員昇格に取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	定例会議の見直しを行い、必要な会議のみ約90%はウエブ会議を導入し、出張研修もオンライン研修を選択するように統一している。（ウエブ会議実積率は全グループ会社）			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	グループ会社で「SmartHR」を導入し、社内での情報共有による業務改善、ペーパーレスに取り組んでいる。無人精算機の導入で業務負担を軽減している。								8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　　事業者名：株式会社　太陽

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物処理に関しては、分別方法や処理委託先について、環境に配慮した適切な処理をするように取り組んでいる。現場業務で発生する産業廃棄物は、フランチャイザーの指導の下、適切に管理、処理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		業務でのエネルギー使用量を簡易計算シートで把握、各部署に配信している。電力、ガソリン使用量削減の為、空調の温度設定、アイドリングストップ、配送ルートの効率化などに取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートで温室効果ガス排出量を算出、部署に配信している。年度ごとに削減目標を定め、削減に向けて配送ルートの指定日配達など効率化に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		定期的な周辺地域の清掃活動、ボランティア清掃への参加を積極的し、自社ごみの分別により生物多様性の保全に取り組んでいる。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		再生紙や裏紙の利用によるペーパーレスやリユース、リサイクルインク等の使用による資源ごみの削減に取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		お客様への節水型商品を提案し販売している。会社では、水道使用量の確認、前年超過分は随時調査を行い、また、ノンホールドタイプのトイレに、25年度までに随時取り換えて水資源の保全に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		商品提案時には高効率省エネタイプや、低CO2排出タイプなどのグリーン購入法適合商品から提案している。自社店舗の設備関係は順次高効率省エネタイプに買い換えている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	食品廃棄を避けるため、賞味期限が近い商品は期間、時間帯での値下げを行っている。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	商品提案時には高効率省エネタイプや、低CO2排出タイプなどのグリーン購入法適合商品から提案している。自社店舗の設備関係は順次高効率省エネタイプに買い換えている。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	マイバック、マイボトルを推奨し、レジ袋有料化、ごみの分別回収を行い、海洋ごみの削減に取り組んでいる。												12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.17

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　　事業者名：株式会社　太陽

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		フランチャイザーの指導に基づき、製品やサービスについて全国共通の安心・安全・安価を提供できるように取り組んでいる。自社購入でない商品も修理、メンテナンスを受け付け、顧客の声を真摯に受け止め、再発防止策を会議にて検討し、対応している。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		店舗内入口のバリアフリー化を進め、店舗内も可能な限り広い通路としている。駐車場も止めやすい様にできる限りスペースを工夫し取り組んでいる。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		ハイヤ祭り、花火大会など協賛し、定期的な店舗周辺の清掃活動などを実施している。従業員には事業活動の一環として地域の防災活動、自治会活動には積極的に参加させている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		会社として防災備蓄や防災グッズを常備している。地域の幼稚園の避難訓練にも当社の施設を避難先として利用する取組みをしている。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	中学校2校、高校2校のインターシップを受け入れ、期間中毎日違う業種を体験させている。職場体験の受け入れ令和4年は2名（天草拓心高校）を受け入れている。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	インターシップや職場体験の受け入れ等、各高校の進路指導員との連携強化を行い、若者の地元定着に取り組んでいる。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17
			25	25																		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。